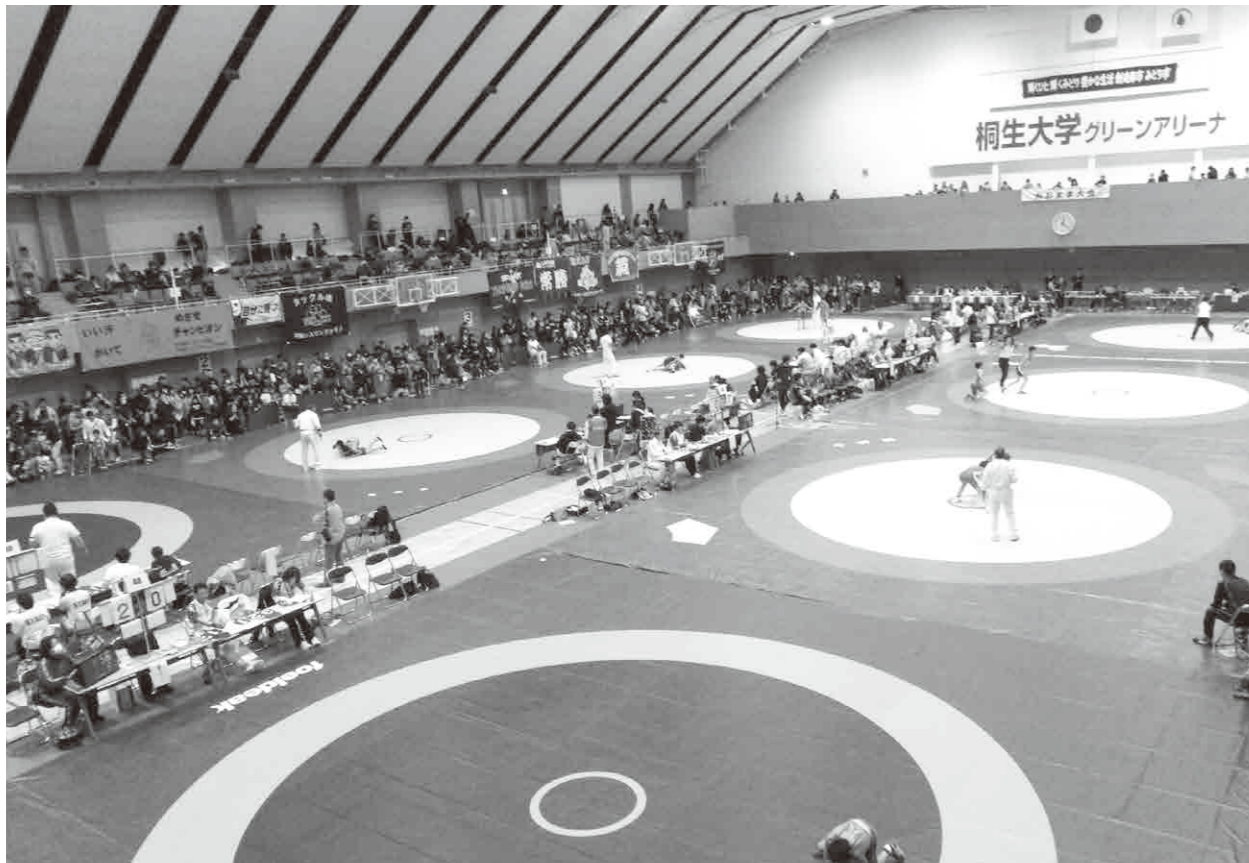


闘虎

No. 58 Wrestling

群馬県レスリング協会広報紙
令和元年 春季号



国内最大規模！800人越え8面！

少年少女レスリングおおま大会

3月17日、みどり市民体育館において、「少年少女レスリング『おおま』大会」が行われた。年々、参加者が増加していき、今大会は遂に、815人と膨れ上がり、マットも8面。参加人数こそ全少には及ばないものの、全少さえマット6面。少なくとも、地方大会としては、国内最大規模とってよい大会となった。この大規模大会を、みどり市レスリング協会と大間々レスリングクラブ保護者会の団結力により、見事無事完遂。また一つ、群馬県として誇りとなること加わった。県内選手優勝者は、次のとおり。

- 【中学生】◇+73kg級 城所拓馬 (OSA)
- 【小学5・6年男子】◇56kg級 石塚佑慎 (OSA) ◇+56kg級 西原文陽 (明和)
- 【幼年】◇稲田佳恭 (明和)

◆発行/群馬県レスリング協会会長 柳川益美 ◆編集/群馬県レスリング協会広報委員会

クラブ探訪

レスラーファクトリーを訪ねて

第58回

伊勢崎スパークラース



泣きながら通った日々！
今では体力つき自信に！

宮郷中学校1年 玉木 大雅

僕がレスリングを始めたのは、小学3年生のころでした。伊勢崎市の広報にのっていた「レスリング体験教室募集」の記事を母が見つけて、連れていかれたのがきっかけでした。まだレスリングを始めて間もないころは、母に引張られ、泣きながら通っていました。習い始めて3ヶ月、デビュー戦に出ました。その時は、戦い方やルールもほとんど知らず、あつという間にフォール負けでした。今年でレスリングを始めて、5年目になります。まだまだ試合で勝つことは少ないですが、体力がつき、レスリングをやっているのが良かったと思えるようになりました。今年の2月から、練習場所と練習時間が大きく変わり、以前は週に1回の練習でしたが、監督、コーチ、保護者の方々のおかげで、週に2、3回練習できるようにになりました。今年から中学生になりましたが、部活動とレスリングを両立していきたいながら、頑張っていきたいと思っています。

■練習日時 ①月・水・土曜日 ②火・木・日曜日 ①と②を交互に実施 平日は午後5時30分、休日は午前9時

■練習会場 元境島村小学校体育館

SCHEDULE

- 全国中学生レスリング選手権大会
6月8日(土)・9日(日)
アダストリアみとアリーナ
- 全日本選抜レスリング選手権大会
6月13日(木)～16日(日)
駒沢公園体育館
- 全国少年少女レスリング選手権大会
7月26日(金)～28日(日)
和歌山ビッグホエール
- インターハイ
7月29日～8月1日
熊本県玉名市総合体育館
- 群馬県スポーツ少年団大会
8月4日(日)
千代田町総合体育館



小倉一延さん(館林市・50歳)

レスラーの思い出

□この写真は昭和61年8月。私が館林高校3年の時、岡山インターハイの一枚です。前列で「団体戦第3位」の賞状を持っているのが私です。3月の全国選抜でも、団体3位になっているので、インターハイでも入賞できるだろうというのが、周囲の目でしたが、当時は何気にプレッシャーでした。しかし、毎日、厳しい練習を重ね、仲間と励まし合いながら、掴み取った団体銅！キャプテンは関昌弘(後列右から3人目)でしたが、なぜか私が賞状を持たせてもらっています。しかしながら！後で聞いた話ですが、高田裕司先生は、本気で優勝を狙っていたというのです。私たちにしてみれば、光星学院や霞ヶ浦には勝てないと思っていましたが、その高田先生の思いを、私たちがもっと共有していれば……。でも、優勝目指してきたからこそ、第3位になれたのだと思います。